

【20260213】ミーティングのアジェンダ

リンク: <https://www.mindmeister.com/app/map/3938700657?t=RuHEpluQel>

リンク: <https://www.mindmeister.com/app/map/3938700657?t=RuHEpluQel>

1. 目的

- 1.1. この資料の内容を確認し、1人目の実施に向けてGOを出す

2. 進め方

2.1. 資料の確認

2.1.1. 「現在地の確認」にズレがないか

2.1.1.1. 〃

2.1.2. 追加・修正点の反映

2.1.2.1. 〃

2.2. 決めたいこと

2.2.1. 前提：このスケジュールが確定するために、MTGで決めること

2.2.1.1. 決定事項①：オンライン併用の要否

2.2.1.1.1. 提案はA（オフライン単体から）

2.2.1.2. 決定事項②：対象者の方針

2.2.1.2.1. 既存顧客から選ぶ or 新規募集か

2.2.1.2.1.1. 既存 → すぐ動ける。関係性がある分、初見の原型は取りにくい

2.2.1.2.1.2. 新規募集 → 準備に2〜3週間かかる。初見×対面の原型が出やすい

2.2.1.2.1.3. → ここが決まらないと1人目の日程が決まらない

2.2.1.3. 決定事項③：実施の進め方

2.2.1.3.1. → ここが決まらないとPhase 2の期間が確定しない

2.2.1.3.2. 月に何回セッション枠を確保できるか？

2.2.1.3.2.1. 月2回 → 順番型で約3ヶ月 / 並行型で約2ヶ月

2.2.1.3.2.2. 月3〜4回 → 順番型で約2ヶ月 / 並行型で約1.5ヶ月

2.2.1.3.3. 3人を並行でやるか、順番にやるか？

2.2.1.3.3.1. 順番 → 1人目の学びを2人目に活かせる。時間はかかる

2.2.1.3.3.2. 並行 → 短期で完了。ただし振り返り・FBの負荷が集中する

2.2.2. たたき台：全体タイムライン

2.2.2.1. 以下は「パターンA（オフライン単体）・月2回枠・順番型」を仮置きした場合のスケジュール。MTGでの決定事項に応じて調整する。

2.2.2.2. Phase 0：準備（MTG後～2週間）

2.2.2.2.1. ゴール：「1人目の日時・場所・相手・記録方法・FB体制」がすべて決まった状態

2.2.2.2.2. なーすけさん

2.2.2.2.2.1. 対象者の確定・声かけ（or 募集開始）

2.2.2.2.2.2. 1人目の日程・場所の確定

2.2.2.2.2.3. 対象者への事前説明（実験を兼ねている旨の伝達方針に沿って）

2.2.2.2.3. ぼんちゃん

2.2.2.2.3.1. フィードバック観点の確定版を共有

2.2.2.2.3.2. 振り返りフォーマットの確定版を共有

2.2.2.2.3.3. かおりさんへの協力依頼・役割共有

2.2.2.2.3.4. 動画共有の手段確定（Googleドライブ等）

2.2.2.2.3.5. 契約まわりの整理（参加者との合意事項）

2.2.2.3. Phase 1：実施（約2～3ヶ月）

2.2.2.3.1. ゴール：3人分のセッション完了＋判断基準の素材が蓄積された状態

2.2.2.3.2. 1人目

2.2.2.3.2.1. セッション実施（1～2回）

2.2.2.3.2.2. 当日：なーすけさん振り返り記入

2.2.2.3.2.3. 動画共有 → ぼんちゃん・かおりさんFB（1週間以内）

2.2.2.3.2.4. すり合わせMTG

2.2.2.3.2.4.1. 振り返り × FBの突き合わせ

2.2.2.3.2.4.2. 「型／裁量／思想」の仮仕分け（初回）

2.2.2.3.2.4.3. 1人目の学びを踏まえて、2人目の選定・進め方を微調整

2.2.2.3.3. 2人目

2.2.2.3.3.1. セッション実施（1～2回）

2.2.2.3.3.2. 同上のFB・すり合わせサイクル

2.2.2.3.3.3. 1人目との比較で判断基準の共通点・差異を確認

2.2.2.3.4. 3人目

2.2.2.3.4.1. セッション実施（1～2回）

2.2.2.3.4.2. 同上のFB・すり合わせサイクル

2.2.2.3.4.3. 3人分を通して判断基準のパターンを確認

2.2.2.4. Phase 2：翻訳（Phase 1完了後 ～ 約1ヶ月）

2.2.2.4.1. ゴール：判断基準が「思想／型／裁量」の3層に整理され、言語化された状態

2.2.2.4.2. やること

2.2.2.4.2.1. 蓄積した判断基準の整理・分類

2.2.2.4.2.2. コーチ設計の土台としてドキュメント化

2.2.2.4.3. この先に繋がるもの

2.2.2.4.3.1. コーチ育成の基準

2.2.2.4.3.2. レビュー어의判定基準

2.2.2.4.3.3. 思想拠点で語られる内容

2.3. チェックリスト

2.3.1. オンライン併用の要否 → A or B、この場で決定

2.3.2. 対象者の方針 → 候補名 or 募集方法を決定

2.3.3. 月のセッション確保率 → 月○回

2.3.4. 並行 or 順番 → どちらで進めるか

2.3.5. 1人目の実施目標日 → ○月○日頃

2.3.6. 3人完了の目標月 → ○月末

2.3.7. 動画共有の手段 → ツール確定

2.3.8. かおりさんへの依頼タイミング → いつ・誰から

2.3.9. 契約・合意事項の範囲 → どこまで必要か確認